

1. 日時：2024年7月6日 14:00～16:00

2. 場所：Zoom会議

3. 出席者：12名

熊澤壽人(ホスト)、矢島利夫(共同ホスト)、飯島正、大越時夫、小川斉、河崎弥生、
佐藤千秋、鈴木陸夫、竹内修、谷徳造、南波正司、山下雄

4. 議題：

- (1) 2023年活動報告
- (2) 2023年会計報告及び監査報告
- (3) 2024年活動方針
- (4) その他

5. 会議資料：

- (1) 2023年の活動報告概要
- (2) 令和5年度会計報告書

6. 議事

熊澤代表幹事の司会で議事進行された。

(1) 2023年活動報告

・主な活動実績

- 01 春節祝賀会開催 2024年03月
- 02 山東省濰坊市交流会出席 2024年02月
- 03 上海海洋大学日本校友会設立記念式典出席 2024年01月
- 04 韓中人材交流センターと覚書交換 2024年01月
- 05 山東省人力資源と保障局ご一考来訪 2023年11月
- 06 第三回日中科学技術イノベーション協力大会参加報告 2023年09月
- 07 中国塩城経済貿易協力交流会及び歓迎交流参加 2023年08月

・今年度の案件概要

- 01 24年06月 高純度(5N)人工石英粉末の合成技術指導 日本
- 02 24年05月 外国人専門家によるオンライン会議に参加(その2) 自宅等
- 03 24年05月 アルミニウム合金鍛造に関する指導 山東省工業園
- 04 24年04月 温岭市のマッチング会の参加者の募集 中国温岭市
- 05 24年04月 外国人専門家によるオンライン会議に参加 自宅等
- 06 24年03月 ショベル用電子制御高圧プランジャポンプ、一体型多重弁設計開発 山西省
- 07 24年01月 エンジニアリング装備&インテリジェント装備製造研究開発 山東省
- 08 23年12月 京都で行う稲盛経営哲学に関する講演者 京都
- 09 23年11月 関西方面で行う稲盛経営哲学に関する講演者 関西方面
- 10 23年10月 海洋から学ぶ未来の地球地震・火山・資源・エネルギー 八重洲口会館

11	23年09月	静電チャック(ESC)又は、AINヒーターの開発指導	韓国
12	23年09月	セラミック関係の専門家募集	淄博市
13	23年07月	淄博市企業指導希望者募集	淄博市
14	23年07月	日中科学技術革新協力会議参加	威海市
15	23年06月	装備製造に関する協力研究開発プロジェクト	済寧市
16	23年06月	電機設計類専門家；伝動設計類専門家	江蘇省常州市
17	23年05月	事業プロセス品質向上プロジェクト責任者	中国広西省
18	23年05月	山東省聊城市外国人農業専門家会議参加者募集	山東省聊城市
19	23年05月	中国大手エンジンメーカー QCD改善指導	中国広西省
20	23年05月	技術指導者募集の件	山東省

(2) 2024年度(24年4月～25年3月)の活動基本方針

日本・中国共にコロナウイルスも収まり活動は賦活してきている。春節祝賀会の開催で中国大使館とも交流の機会も増えコンタクトする機会も増えると考えている。中国訪問も増えるかもしれないが現在ビザが必要なので多少の制約になるかもしれない。

1) 中国大使館との交流

4年ぶりに春節祝賀会を開催し大使館との交流の機会を増やしてゆきたい。現在中国では農業関係が注目されているようであり、我々もこの分野にも力を入れたい。

2) プロジェクト交流

会員の持つ技術を活用できるように、中国中央政府、中国国際人材交流協会等との交流の機会は生かしたい。中国での活動は各地域技術部及び外国専門家局を通じて企業とのマッチング会を開催し、または参加し指導者の紹介を行ってゆきたい。国内の中国関係業務は中国からの日本への技術視察が復活してくれば機会は増えるのではないかと考えている。

今回新しく日中韓技術協力センターを立ち上げたので、韓国の持つ中国政府との人脈も通して案件を広げてゆきたい。

24年度は深圳で行われる中国国際人材交流大会は行われないうであるが、中国の創新意欲は強く様々な形で依頼案件を捕まえてゆきたいと考えている。入手した情報は同報メールで会員に情報を提供するとともに、会員の友人知人を通し多くの技術士にも技術指導の機会を提供する。

3) 情報収集と提供

中国技術情報、中国関連団体の情報等を収集し同報メールで会員に知らせる。

国内技術動向などの情報を入手したら同報メールで会員に知らせる。

4) 新規会員募集

この3年間コロナウイルス感染の影響で案件も減り会員数も減ってきている。中国業務に興味を有する技術士、技術者に積極的に声掛けを行い、会員を増やしたい。皆様もぜひご協力していただ

けるとよいと思います。

5) 幹部会・講演・来客対応

中国政府関係の来客や講演会、談話室、その他行事など、現在技術士会の会議室利用が有料のため制約を受けるが開催したい。なお Web 会議で可能な場合はこの方法も利用し広く会員たちとの交流親睦の場としたい。

6) 中国語勉強会

現在、残念であるが、講師や受講生の都合もあり暫く休眠を考える。

7. 会計報告及び監査報告

・鈴木会計担当幹事より「2023 年度会計報告書」の説明報告があった。

前年度繰越金 1,323,298 円

会費収入 (36 名) 180,000 円

次年度繰越金 1,228,905 円

・説明報告の結果「2023 年度会計報告書」が承認された。

8. 青島・膠州市五大新城経済貿易交流協力会参加概要報告

・熊澤代表幹事宛に主催者から青島・膠州市との下記交流協力説明会の参加案内があり参加した。

当日は青島・膠州市の政府機関と企業が訪日した説明会で、約 30 人の参加者であった。

説明会ではこれまでの日本と青島・膠州市企業との多くの成功事例が紹介され、その後、会場を移し懇親会が行われた。有意義な説明会、懇親会であり、これを機会に今後の更なる交流を期待したい。

主催：一般社団法人 日中科学技術技術文化センター

名称：青島・膠州市五大新城経済貿易交流協力説明会

日時：2024 年 6 月 26 日 (水) 16 時～19 時

会場：ホテルニューオータニ (東京) ガーデンコート

日中技交参加者：佐藤千秋、小川 斉

<本参加報告書は日中技交 HP に掲載しています>

8. 総会終了後の参加者 Web 交流

総会は幹事との久しぶりの交流の場でもあり総会后フリートークで参加者の一言を頂き、それに対して代表幹事からこれまでの交流経験からのコメントも加え情報の共有化を行った。今後も会員同志の Web 交流の機会を設け、更なる交流の場を設けることを検討したい。

9. 日中技交談話室開催について

これまで日中技交会員の交流の場としてこれまで「日中技交談話室」を 3 回開催しているが、昨年度は休止の状態になっているが今年度開催に向けて検討する。

以上